

公益財団法人群馬健康医学振興会 令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

I. 公益目的事業

1. 「公1」県民の健康づくりのための研究助成・書籍発刊・講師派遣事業

(1) 研究助成事業

1) 医学研究、調査及び教育に対する助成

群馬県内又は近郊その他の地域に勤務する医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、理学・作業療法士、保健師、社会福祉士、その他の保健・医療及び福祉関連職、教員、団体等不特定多数の医療従事者を対象に、年度内に行う研究又は事業で当振興会の趣旨に沿った活動を募集のうえ選考を行い、令和2年度は下記の6件に研究助成金を交付した。

番号	氏名	勤務先・職名	研究又は事業のテーマ	助成額 (万円)
1	解良 武士	高崎健康福祉大学 教授	地域虚弱高齢者に対するサルコペニアスクリーニングの妥当性と比較に関する研究	30
2	黒住 献	群馬大学医学部附属病院 外科診療センター 乳腺・内分泌外科 助教	浸潤性乳癌における腫瘍免疫マーカー発現の臨床病理学的有用性の解明	30
3	柴田 淳史	群馬大学 未来先端研究機構 内分泌代謝・シグナル学研究部門 准教授	DNA 傷害により惹起される免疫制御系リガンド発現制御機構の研究	30
4	徳江 浩之	群馬大学医学部附属病院 放射線診断核医学科 助教(部内講師)	死後画像検査を利用した群馬県内の孤独死の死因究明と予防策	30
5	平川 隆史	群馬大学大学院医学系研究科 産科婦人科 准教授	プラチナ耐性再発卵巣明細細胞癌における薬物療法の個別化	30
6	塚越真梨子	群馬大学大学院先端腫瘍免疫治療学講座・助教 群馬大学医学部附属病院外科診療センター 肝胆膵外科	肝胆膵周術期サルコペニア症例に対するリハビリテーション栄養の効果に関する研究	30
合 計				180

2) 海外留学に対する助成

群馬県に在住又は勤務若しくは将来群馬県の医学、医療及び福祉の発展に寄与しうる一定の研究業績等を有する40歳未満の研究者を対象に募集のうえ選考を行い、令和2年度は下記の者に海外留学助成金を交付した。

番号	氏名	勤務先・職名	研究テーマ	留学先	助成額 (万円)
1	山口 公一	群馬大学医学部 附属病院 呼吸 器・アレルギー 内科 医員	膠原病関連間質 性肺炎の基礎な らびに臨床研究	Department of Medicine / University of Pittsburgh School of Medicine Division of Rheumatology and Clinical Immunology	50

3) 学会・研修会等に対する助成

県民の健康増進を推進する事を目的とした医学、医療、福祉に関するセミナー、研究会、学術集会、学会、公開講座、ワークショップ等の主催者から申請を受け選定する。交付する助成金の財源は寄附金収入とし、令和2年度は下記2件の募金を行った。

① 第57回日本小児アレルギー学会学術大会運営基金

会 長：望月博之 東海大学医学部専門診療学系小児科学教授

募金期間：令和2年6月1日から令和2年11月30日まで

② 第22回日本病院総合診療医学会学術総会運営基金

会 長：佐藤正通 国立病院機構高崎総合医療センター総合診療科・
内科総合診療科部長

募金期間：令和2年10月19日から令和3年2月28日まで

(2) 書籍発行事業

概ね5年毎の研究助成、講師派遣事業の成果、及びその間に法人が収集した最新の医学の進歩について、広く県民、地域住民に知らしめるための書籍を発刊し、地域の医師会、病院、学校施設、行政などに寄贈すると共に一般の書店、病院で販売する。平成元年4月に創刊後、これまでに6冊を発刊し、令和4年度に“健康医学ガイド7”を発刊する予定である。令和2年度は「企画・刊行委員会」及び「編集委員会」を設置し、発刊に向けた具体的検討を開始した。

発刊資金については当該年度単体で準備できないため、各年度予算の範囲内において積み立てる必要があり、平成29年度から5年間で「特定費用準備資金」として総額5百万円を積立てる予定である。

積立てる「特定費用準備資金」の詳細は下記のとおり。

区 分	内 容
1. 資金の名称	書籍発刊積立資産
2. 資金の内容	“健康医学ガイド7”の発刊資金
3. 資金の計画期間	平成29年度～令和3年度(5か年)
4. 活動の実施予定時期	令和4年度
5. 資金の積立額	令和2年度：1百万円 (累計：4百万円) (総額：5百万円)
6. 資金の算出根拠	“健康医学ガイド第6刊”(3,000部)の実績に準拠 1.印刷代：4,310,000円 2.執筆謝金：550,000円 3.頒布郵便代等：140,000円 合計 5,000,000円

(3) 講師派遣事業

令和2年度の派遣はなかった。

II. 収益目的事業

1. 「収1」医師賠償責任保険の委託契約集金事務

株式会社 北栄を取扱代理店とする医師賠償責任保険の委託契約集金事務の実績は、下記のとおりであった。

摘 要	加入者数	事務費	備 考
団体医師賠償責任保険	2,248 名	5,520,354 円	

III. 管理事業

1. 賛助会員

賛助会員の募集を行い、次のとおり賛同者を得た。

区 分	員 数	口 数	会 費	備 考
個人会員	52 名	141 口	705,000 円	1 口 5 千円
法人会員	39 名	49 口	2,450,000 円	1 口 5 万円
計	91 名	—	3,155,000 円	

2. 奨学・研究寄附金

下記の奨学・研究寄附金を受けた。

名 称	目 的	件数	金額	備考
奨学・研究寄附金	医学及び医療に必要な教育・研究の振興のため	1 件	1 億円	

3. 理事会、評議員会の開催

(1) 理事会の開催

定時(第 25 回)理事会開催 令和 2 年 5 月 20 日

臨時(第 26 回)理事会開催 令和 2 年 6 月 18 日

定時(第 27 回)理事会開催 令和 3 年 3 月 25 日

(2) 評議員会の開催

定時(第 15 回)評議員会開催 令和 2 年 6 月 18 日

(3) 令和 2 年度理事会・評議員会合同会議 令和 2 年 10 月 15 日